施策評価シート(令和元年度~4年度)

 評価

 総務局 危機管理総室 危機管理課

 責任者

 武長 神長 明弘

施策 1 危機管理体制の強化

施策の 目的

あらゆる危機に対する危機管理体制の強化に取り組むことで、市民の不安を払拭し、快適なまちづくりを目指します。

(1)総合評価

	令和元 年度	A:施策の目的が達成されている。	理由	予定通り、見直しを行い、危機管理事案の発生に備えることができた。
総合	令和2年度		理由	
合評価	令和3年度	_	理由	
	令和 4 年度	_	理由	

^{※【}評価基準】S:施策の目的が十分に達成されている。A:施策の目的が達成されている。B:施策の目的があまり達成されていない。C:施策の目的が達成されていない。

※総合評価は、原則、指標の達成状況(達成率)に基づき判断する。ただし、指標の分析結果や指標以外の成果等により、指標の達成状況(達成率)と異なる評価とする場合は、その理由を必ず記載すること。

(2)成果指標

	指標名	現状値	年度	目標値	実績値	達成率(%)	評価	目標値の算出根拠
		100% (H30)	1	100. 00%	100. 00%	100. 0%	а	
	危機管理マニュアル見直し率		2	100.00%	_	_	_	 各局部課において作成した危機対応マニュアルについて、定期的な研修や見直しが、実際に危機事
			3	100.00%	_	_	_	案が発生した際の迅速的確な対応を可能とするため、指標とした。
			4	100. 00%	_	_	_	
成果指標			1					
			2					
			3					
			4					
			1					
			2					
			3					
			4					
————— 指								

(3)施策を構成する主要事業

主要事業名	主な活動内容	優先 順位	憂先 順位 年度 現計予算額 前年度から の繰越額 決算額 —		正規	人工				
			1	0	0	0	2. 0	0. 0	0. 0	
ー 危機管理体制の充実・強化	危機管理研修の実施 ①所属長研修 ②係長研修	1	2	_	_	_	_	_	_	0
			3	_	_		_ _	_		
			1							
			2							
			3							
			4							
			2							
			3							
			4							
			2							
			3							
			4							
			2							
			3							1 1
			4							

[|] | ※主要事業の優先順位は、各施策の目的や指標を達成する上で、重要度、貢献度などの観点から高いものから順位とする。

※達成状況の凡例(◎:計画より進んでいる、○:計画どおり進んでいる、△:計画より遅れている、一:計画上実施時期が到来していない)

(4) 今後に向けた見直し等

年度	課題	見直しの方向性					
令和元年度	・新型コロナウイルス感染症に対する市民の危機意識高揚に対する対応	・新型コロナウイルス感染症対策の実施と、適宜適切な情報の発信					
令和2年度		_					
令和3年度		_					
令和4年度		_					